

鶴見岳・伽藍岳の噴火警戒レベルを2へ引上げ

本日（8日）05時10分に鶴見岳・伽藍岳の噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。伽藍岳の火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

伽藍岳では、本日（8日）02時頃から山体を震源とする火山性地震が多発しています。

伽藍岳では火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

伽藍岳の火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁HPをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（鶴見岳・伽藍岳）

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/513.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター

電話：092-725-3606

大分地方気象台

電話：097-532-0644